

「川崎駅前 優しい木のひろば」に出展しました

国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林保険センター

10月5日（土）、JR川崎駅北口通路・コモレビテラス、ラゾーナ川崎への通路の一部において、木で遊び、木の良さを体験できるイベント「川崎駅前 優しい木のひろば」が開催されました。（主催：川崎市）

木材の利用を進める地方自治体や企業など12団体が出展し、木に親しむ多くの人たちで賑わいました。



森林保険センターは、森林整備センターとともに出展し、森林保険を紹介するパネル展示や「木のコースター」「木のうちわ」の色塗りコーナー「木の漢字クイズ」を250名程の方に楽しんでいただきました。木のコースターやうちわをオリジナルの絵で彩りながら、木のいい香りがする！と喜んでいただきました。



今後もこのような木に親しむ活動を通じ、都市圏に住む皆様にも森林保険についてご理解をしていただけるよう努めてまいります。